

1 事業概要

事務事業名	人材育成事業	課名	工業課	事業No.	221
		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			地域経済活性化プログラム2017	
				飯田市版総合戦略	
法令・例規等					
事業目的	対象	製造業を支える人材			
	意図	地域の産業振興に向けた技術力の向上、人材の確保			

2 事業内容

29年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	産業の高度化・高付加価値化を支える人材育成に向けて、飯田産業技術大学や信州大学大学院飯田コース・「特別な課程」1年コースなど、中小企業を対象にした高度な知識の習得や働きながら学ぶ環境の整備に取り組みました。 また、スーパーサイエンス事業（JAXA連携事業含む）や子ども科学工作教室等、次世代を対象にした事業を実施することにより、地域産業の認知度の向上やものづくりを担う人材づくりに向けた取り組みを実施しました。	スーパーサイエンス、子ども科学教室、JAXA連携事業等	2,006
飯田産業技術大学事業		2,700	
信州大学院飯田コース事業		3,000	
その他の経費		0	

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
			実績	実績	実績	実績	実績
	次世代育成を目的とした講座参加者数	人	289	253			
	ものづくり大学院飯田コース及び特別な課程	人	2	11			
	飯田産業技術大学参加者数	人	913	1,007			

29年度決算(千円)	予算額	8,349	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	7,706	(そ) 諸収入	10千円			
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 寄付金	510千円		
		県支出金	0				
		地方債	0				
		その他	520				
一般財源	7,186						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	10	16	2,649	2,006	次世代を担う産業人材育成事業費
2	1	7	1	5	10	18	2,700	2,700	飯田産業技術大学事業費
3	1	7	1	5	10	28	3,000	3,000	ものづくり高度人材育成事業費
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	飯田産業技術大学講座については、技術、経営及び特別講座の3本柱で進めていますが、企業ニーズに対応するために新たに食品関係の講座も開講しました。また、ものづくり高度人材育成事業については、信大航空機システム共同研究講座が開講したため、各事業の関係性を踏まえながら、今後の事業を検討する必要があります。そのほか、子ども科学工作教室、スーパーサイエンス事業等の次世代に対する取組については、地元産業やものづくりに関する意識醸成につながりました。
上記の課題解決のための有効策	飯田産業技術大学については、多様化している企業ニーズに対応した講座内容を検討し、ものづくり高度人材育成事業については、信大航空機システム共同研究講座と連携しながら専門の人材の育成を図る必要があります。また、次世代を対象にしたスーパーサイエンス事業については応募者多数であるため、受け入れ企業と定員増や実施回数の検討が必要です。
次年度に向けての取り組み	飯田産業技術大学については、食品分野と新たにAI及びIoT関係の講座を開講します。ものづくり高度人材育成事業については、各課程を修了した学生がさらに学べる仕組みを検討します。そのほか、子ども科学工作教室やスーパーサイエンス事業については、企画内容の工夫や他機関との連携を強化しながら、次世代を担う人材の育成を目指します。